



## 平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月8日

上場会社名 株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 上場取引所 東  
 コード番号 3394 URL http://www.nvc.co.jp  
 代表者（役名） 代表取締役 （氏名） 渡部 進  
 問合せ先責任者（役名） アドミニストレーション部 （氏名） 寺田 賢太郎 TEL 046(828)1804  
 ディレクター  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	1,300	△8.5	103	0.3	103	15.9	70	526.1
23年12月期第2四半期	1,421	5.4	102	—	89	—	11	—

（注）包括利益 24年12月期第2四半期 74百万円（376.4%） 23年12月期第2四半期 15百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	7,438.55	—
23年12月期第2四半期	1,188.11	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	1,488	213	13.2	20,796.79
23年12月期	1,288	139	9.8	13,355.18

（参考）自己資本 24年12月期第2四半期 196百万円 23年12月期 126百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,517	1.9	129	0.4	117	9.1	45	147.0	4,843.62

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期2Q	9,521株	23年12月期	9,521株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	84株	23年12月期	84株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期2Q	9,437株	23年12月期2Q	9,437株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(7) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の金融不安などにより、先行き不透明な状況で推移しました。

ネットワーク市場におきましては、クラウドサービスの一層の進展、スマートフォンによるWiFi利用とIPトラフィック等の増加、標的型攻撃、DDoS攻撃等の新たな脅威等、ネットワーク上での様々な課題に対する取り組みが着実に進展しております。

このような状況の中、当社グループは、前連結会計年度に取り扱いを開始したスカリティ社のクラウドストレージ製品やファイア・アイ社のマルウェア対策システム製品などの立ち上げや新規事業である映像配信分野の展開に引き続き積極的に取り組みました。当社が出展した「Interop Tokyo 2012」において、前述のファイア・アイ社製品がセキュリティ部門でグランプリを受賞し、アリスタ・ネットワークス社製品がShowNetプロダクト部門で特別賞を受賞するなど、当社取扱の製品に対する注目度は高まりつつあると考えています。

新規製品の引き合いは順調に増加しており、また、ネットワークサービス事業が概ね堅調に推移したものの、大型案件の出荷がなかったことから、売上高は前年同期を下回りました。

利益面につきましては、子会社の㈱パックスにおいて商品評価損を計上したため、売上総利益は前年同期を下回りましたが、地代家賃等の販売費及び一般管理費の圧縮により前年同期を若干上回る営業利益を確保しました。経常利益については、営業外費用の減少により、前年同期を上回りました。一方、四半期純利益については、投資有価証券売却益等の特別利益の計上及び特別損失の大幅な減少により、前年同期を大きく上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は1,300,297千円（前年同四半期比8.5%減）、営業利益は103,006千円（前年同四半期比0.3%増）、経常利益は103,484千円（前年同四半期比15.9%増）、四半期純利益は70,197千円（前年同四半期比526.1%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ200,111千円増加し、1,488,809千円となりました。これは主に、現金及び預金が198,093千円、売上債権が63,556千円、前渡金が33,405千円増加した一方で、商品及び製品が26,588千円、投資有価証券が28,898千円、のれんが55,749千円減少したことによるものです。

また、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ126,196千円増加し、1,275,095千円となりました。これは主に、買掛金が34,981千円、未払法人税等が23,496千円、前受金が69,382千円増加した一方で、1年内返済予定の長期借入金が31,510千円減少したことによるものです。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ73,914千円増加し、213,714千円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の9.8%から3.4ポイント改善し13.2%となりました。

#### ②連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末より198,093千円増加し、285,105千円となりました。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ180,952千円収入が減少し、285,406千円の収入となりました。これは主に、売上債権が63,556千円増加したものの、税金等調整前四半期純利益が96,355千円、減価償却費が36,715千円、のれん償却額が55,749千円であり、また、仕入債務が34,981千円増加、未払金が32,763千円増加、前受金が69,382千円増加したことによるものです。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ27,174千円支出が減少し、63,802千円の支出となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入11,898千円があった一方で、有形固定資産の取得による支出24,479千円、貸付けによる支出27,000千円、事業譲受による支出28,094千円があったことによるものです。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期と比べ126,617千円支出が減少し、23,670千円の支出となりました。これは主に、長期借入金の返済による純支出29,024千円によるものです。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における四半期純利益実績値が通期の業績予想における当期純利益予想値を上回っておりますが、特別損失の発生等の不確定要因を考慮し、通期の業績予想につきましては、平成24年2月14日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

法人税法の改正(経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律(平成23年12月2日 法律第114号)及び法人税法施行令の一部を改正する政令(平成23年12月2日 政令第379号))に伴い、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

### 【追加情報】

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	87,011	285,105
受取手形及び売掛金	334,166	397,722
商品及び製品	113,587	86,998
仕掛品	135	2,100
原材料及び貯蔵品	32	28
前渡金	68,839	102,244
繰延税金資産	—	1,574
その他	24,258	46,016
貸倒引当金	△2,057	△2,068
流動資産合計	625,974	919,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,306	28,527
車両運搬具（純額）	701	1,910
工具、器具及び備品（純額）	98,382	88,624
その他（純額）	2,300	1,979
有形固定資産合計	131,691	121,042
無形固定資産		
のれん	333,863	278,114
その他	26,134	20,784
無形固定資産合計	359,997	298,898
投資その他の資産		
投資有価証券	127,967	99,068
その他	51,467	58,498
貸倒引当金	△8,400	△8,420
投資その他の資産合計	171,034	149,146
固定資産合計	662,724	569,087
資産合計	1,288,698	1,488,809

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	58,809	93,791
短期借入金	266,000	272,000
1年内返済予定の長期借入金	150,258	118,748
前受金	321,936	391,319
未払金	95,254	96,486
未払法人税等	2,806	26,302
賞与引当金	—	6,790
その他	32,963	46,603
流動負債合計	928,028	1,052,041
固定負債		
長期借入金	209,832	212,318
資産除去債務	6,895	6,956
繰延税金負債	2,402	2,375
その他	1,741	1,404
固定負債合計	220,871	223,053
負債合計	1,148,899	1,275,095
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	369,981	369,981
資本剰余金	386,231	386,231
利益剰余金	△622,700	△552,502
自己株式	△7,433	△7,433
株主資本合計	126,079	196,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△46	△17
その他の包括利益累計額合計	△46	△17
少数株主持分	13,766	17,454
純資産合計	139,799	213,714
負債純資産合計	1,288,698	1,488,809

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	1,421,845	1,300,297
売上原価	801,586	701,211
売上総利益	620,258	599,086
販売費及び一般管理費	517,530	496,079
営業利益	102,728	103,006
営業外収益		
受取利息	486	789
受取配当金	4	3
固定資産賃貸料	4,688	4,862
貸倒引当金戻入額	—	6
償却債権取立益	—	2,096
その他	1,235	1,315
営業外収益合計	6,414	9,074
営業外費用		
支払利息	7,932	6,109
為替差損	2,925	1,070
減価償却費	8,058	—
その他	910	1,416
営業外費用合計	19,826	8,596
経常利益	89,316	103,484
特別利益		
固定資産売却益	—	10,198
投資有価証券売却益	12	11,733
特別利益合計	12	21,931
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,012	—
固定資産売却損	—	298
投資有価証券評価損	—	28,762
減損損失	33,459	—
貸倒引当金繰入額	1,396	—
その他	3,066	—
特別損失合計	52,935	29,061
税金等調整前四半期純利益	36,392	96,355
法人税、住民税及び事業税	20,630	24,576
法人税等調整額	233	△2,406
法人税等合計	20,864	22,169
少数株主損益調整前四半期純利益	15,528	74,185
少数株主利益	4,316	3,988
四半期純利益	11,212	70,197



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	15,528	74,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	28
その他の包括利益合計	50	28
四半期包括利益	15,579	74,214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,262	70,226
少数株主に係る四半期包括利益	4,316	3,988

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	36,392	96,355
減価償却費	47,985	36,715
減損損失	33,459	—
のれん償却額	55,559	55,749
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△122,581	32
賞与引当金の増減額(△は減少)	9,030	6,790
受取利息及び受取配当金	△490	△792
支払利息	7,932	6,109
支払保証料	473	675
為替差損益(△は益)	△173	△160
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△9,899
固定資産除却損	1,252	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	28,762
投資有価証券売却損益(△は益)	57	△11,733
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,012	—
売上債権の増減額(△は増加)	256,726	△63,556
たな卸資産の増減額(△は増加)	29,552	24,363
前渡金の増減額(△は増加)	△21,948	△33,405
破産更生債権等の増減額(△は増加)	42,150	—
差入保証金の増減額(△は増加)	1,357	20
固定化営業債権の増減額(△は増加)	56,998	—
その他の流動資産の増減額(△は増加)	30,798	△2,500
その他の資産の増減額(△は増加)	10,405	1,245
仕入債務の増減額(△は減少)	△143,920	34,981
未払金の増減額(△は減少)	26,852	32,763
未払消費税等の増減額(△は減少)	△7,386	6,598
未払法人税等(外形標準課税)の増減額(△は減少)	19	530
前受金の増減額(△は減少)	147,778	69,382
未払費用の増減額(△は減少)	△333	—
預り金の増減額(△は減少)	△11,418	△4,244
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△4,733	12,267
その他	—	195
小計	496,809	287,245
利息及び配当金の受取額	978	791
利息及び保証料の支払額	△8,704	△9,319
法人税等の支払額	△22,724	△1,610
法人税等の還付額	—	8,299
営業活動によるキャッシュ・フロー	466,358	285,406

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△14,644	△24,479
有形固定資産の売却による収入	—	315
有形固定資産の除却による支出	△157	—
投資有価証券の売却による収入	19,741	11,898
保険積立金の積立による支出	—	△6,708
貸付けによる支出	—	△27,000
事業譲受による支出	△97,335	△28,094
その他	1,419	10,265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△90,977	△63,802
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	324,000	120,000
短期借入金の返済による支出	△467,800	△114,000
長期借入れによる収入	70,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△75,799	△79,024
配当金の支払額	△352	△9
少数株主への配当金の支払額	—	△300
リース債務の返済による支出	△337	△337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△150,288	△23,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	173	160
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	225,266	198,093
現金及び現金同等物の期首残高	135,356	87,011
現金及び現金同等物の四半期末残高	360,623	285,105

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、ネットワーク関連商品の輸入、開発、販売とサポート及びネットワークインテグレーションを主要な事業内容としており、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。